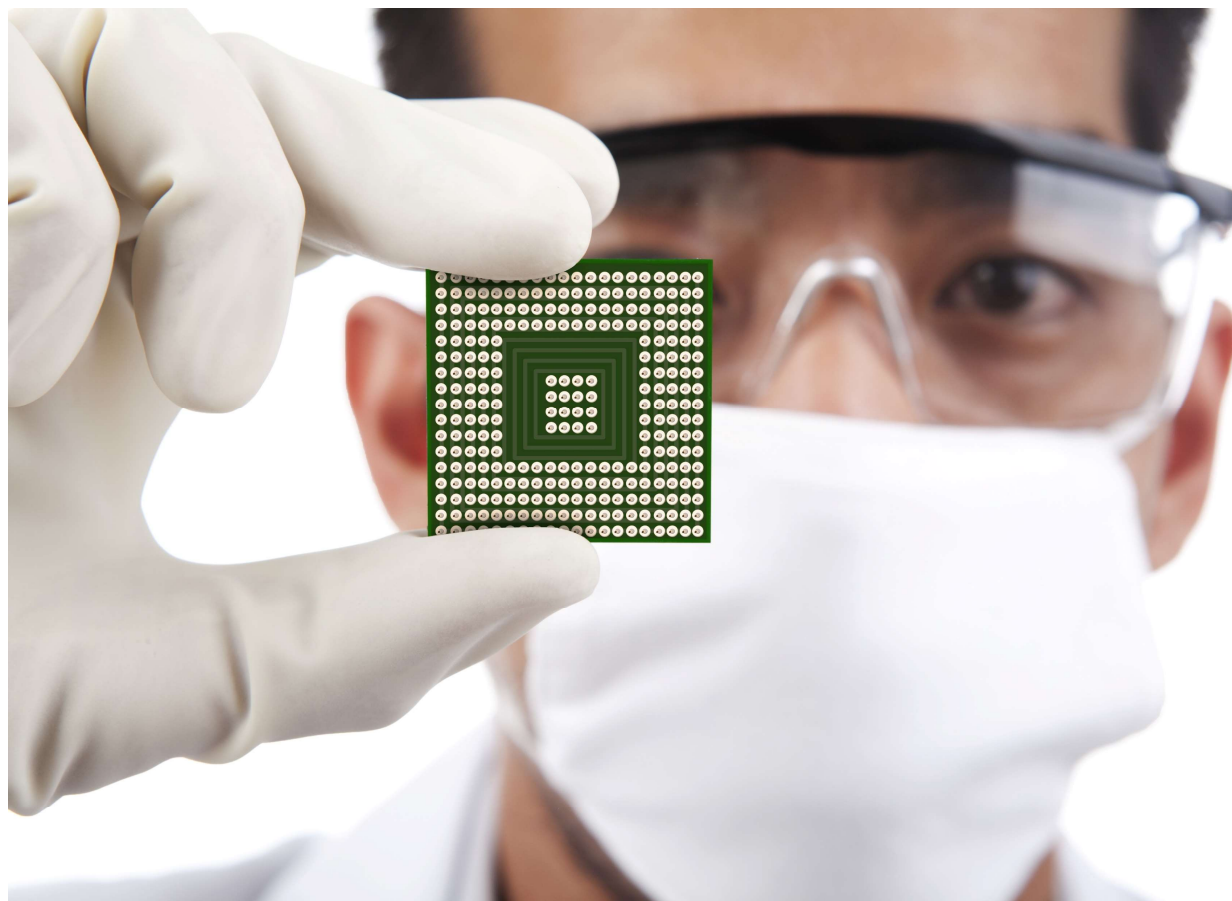




# STOP !

## 半導体模倣品 !

令和4年1月  
一般社団法人 電子情報技術産業協会  
半導体知的財産戦略委員会

# 半導体模倣品の現状について(2022年1月)

近年、世界的な半導体の需給不足を背景に、半導体メーカーや正規代理店からではなく、ネット販売や商社などから調達する、いわゆる「流通在庫」と呼ばれる半導体製品の取引が増えています。

この流通在庫品の中には、中古機器や廃棄家電などから取り外したメーカー保証のない中古品や、本来は廃棄されるべき不良品だけでなく、偽コピーされた粗悪品や、製品に記されたメーカー名や型番を書き換えた「模倣品」などが含まれているケースも報告されています。このような半導体製品を組み込んだ製品をセットメーカーで解析することは、多大な労力とコストが掛かるだけでなく、万一、そのような製品が誤って流通すれば、社会生活を脅かす重大なインシデントを引き起こす恐れがあります。

半導体模倣品の多くは、インターネットサイトで取引され、組み立てメーカーから注文を受けた専門商社などが購入することが多いと言われています。半導体メーカーや正規代理店からの正規ルートでのご購入をお願いいたします。

半導体模倣品に関する報道

NHK「半導体の模倣品に注意」(2021年9月22日放送)

<https://www.nhk.or.jp/fukuoka-roku-blog/1500/454206.html>

テレビ東京「不足が深刻化するなか 半導体の偽造品出回る!？」(2021年6月24日放送)

[https://txbiz.tv-tokyo.co.jp/wbs/feature/post\\_230733](https://txbiz.tv-tokyo.co.jp/wbs/feature/post_230733)

# 半導体知的財産戦略委員会の活動

JEITA半導体知的財産戦略委員会では、国内の主要半導体メーカー8社が参画して半導体に関する知財戦略などの業界活動を行っています。

その活動の一環として、毎月、当委員会では、半導体模倣品に関する情報を共有し、必要に応じて関係省庁や関係業界/団体と連携して反模倣品活動を推進しています。

反模倣品啓蒙のため、国内の半導体に関連する展示会、学会等の会場において、「反模倣品啓蒙ポスター」(右記)の掲示をして、半導体模倣品の使用による危険性を警鐘しています。



反模倣品啓蒙ポスター

反模倣品啓蒙ポスター掲示



幕張メッセ インフォメーションセンター  
(掲示期間 2022年1月~3月)



MEMSセンシング&ネットワークシステム展2022  
(掲示期間 2022年1月26日~28日)